

## Ⅱ 事業の概要

## 1 食肉衛生検査状況

### (1) と畜検査頭数

平成23年度における総検査頭数は82,485頭で、畜種別内訳は、牛は7,719頭(和牛2,083頭、乳牛5,636頭)、豚は74,751頭、とく4頭、めん羊8頭、山羊3頭であった。年間の1日当たりの平均検査頭数は、牛32頭、豚308頭であった。

### (2) 検査結果に基づく措置

検査の結果、と体の一部を廃棄するなどの処分をした総頭数は36,752頭(総検査頭数の44.6%)であった。

#### ア 禁止

と殺禁止した獣畜はなかった。

#### イ 全部廃棄

全部廃棄頭数は157頭で、畜種別では牛114頭、豚43頭であった。原因別では、豚丹毒6頭、膿毒症22頭、敗血症21頭、尿毒症5頭、高度の黄疸8頭、高度の水腫61頭、牛白血病24頭、全身性の筋肉変性9頭、腫瘍の多発1頭であった。

#### ウ 一部廃棄

筋肉、内臓の一部を廃棄したものは、36,595頭で、畜種別では牛5,014頭(処分率65.0%)、とく4頭(100%)、豚31,576頭(42.2%)、めん羊1頭(12.5%)であった。

### (3) 病畜検査

生体検査時に起立不能、歩行困難等の異常があるなど、何らかの疾病が疑われた673頭の病畜を検査したが、畜種別では、牛665頭(98.8%)、とく3頭(0.4%)、豚5頭(0.7%)であった。

検査の結果全部廃棄処分したものは100頭(牛100頭)であり、畜種別の全部廃棄率としては牛15.0%であった。

### (4) TSE (BSE) スクリーニング検査

平成13年10月18日から、牛全頭に対してBSE(牛海綿状脳症)スクリーニング検査を開始し、平成17年10月1日からは、めん羊・山羊についても検査対象を拡げてTSE(伝染性海綿状脳症)スクリーニング検査を実施している。平成23年度の検査頭数は7,734頭(牛7,719頭、とく4頭、めん羊8頭、山羊3頭)であり、検査結果は全て陰性であった。

(5) と畜検査の詳細

ア 月別と畜検査頭数

月	総頭数	牛			馬	とく	豚	めん羊	山羊	開場日数
		和牛	乳牛	計						
4	6,727	170	445	615		1	6,109	2		20
5	6,437	157	436	593			5,843		1	19
6	6,427	194	421	615		2	5,810			22
7	6,421	154	467	621			5,800			19
8	6,920	168	509	677			6,243			23
9	7,003	196	488	684			6,319			20
10	7,326	173	492	665		1	6,660			20
11	7,458	175	492	667			6,790		1	20
12	7,180	196	503	699			6,480		1	19
1	6,782	148	481	629			6,152	1		19
2	6,770	169	463	632			6,138			21
3	7,034	183	439	622			6,407	5		21
23年度合計	82,485	2,083	5,636	7,719	0	4	74,751	8	3	243
22年度合計	81,837	1,962	5,620	7,582	0	5	74,241	6	2	243
前年度比(%)	100.8%	106.2%	100.3%	101.8%	-	80.0%	100.7%	133.3%	150.0%	100.0%

イ 月別病畜検査頭数

月	総頭数	牛			馬	とく	豚	めん羊	山羊
		和牛	乳牛	計					
4	43	5	36	41		1	1		
5	40	2	38	40					
6	54	9	43	52		2			
7	56	5	50	55			1		
8	72	6	65	71			1		
9	73	8	65	73					
10	62	4	58	62					
11	57	7	50	57					
12	52	5	46	51			1		
1	58	2	56	58					
2	53	3	49	52			1		
3	53	6	47	53					
23年度合計	673	62	603	665	0	3	5	0	0
22年度合計	719	63	647	710	0	3	6	0	0

ウ 産地別搬入頭数

産地	牛	馬	とく	豚	めん羊	山羊
鳥取市	643			1,769		
岩美町	10			743		
八頭町	236		1			
若桜町	79			696		
智頭町	20					
(東部地区計)	988	0	1	3,208	0	0
倉吉市	579			2,822		
湯梨浜町						
三朝町	106					
北栄町	715			4,844		1
琴浦町	4,098		3	20,438		
(中部地区計)	5,498	0	3	28,104	0	1
米子市	28			5	2	2
境港市				16		
南部町	133			229		
伯耆町	79			6		
日吉津村						
大山町	711			40,521	6	
日南町	149			2,662		
日野町	7					
江府町	36					
(西部地区計)	1,143	0	0	43,439	8	2
鳥取県合計	7,629	0	4	74,751	8	3

産地	牛	馬	とく	豚	めん羊	山羊
滋賀						
京都						
大阪						
兵庫						
奈良						
和歌山	45					
島根	2					
岡山	29					
広島	5					
山口						
徳島						
香川						
愛媛	9					
高知						
県外合計	90	0	0	0	0	0
総計	7,719	0	4	74,751	8	3



才 病類別一部廃棄頭数

区分	疾病名	豚	牛			とく	めん羊
			和牛	乳牛	計		
呼吸器系	肺炎(SEP様)	9,081					
	〃(ヘモフィルス様)	259					
	〃(その他の型)		79	198	277	1	
	肺膿瘍	199					
	胸膜炎	9,518	306	893	1,199		
	小計	19,057	385	1,091	1,476	1	
循環器系	心外膜炎	3,296	15	254	269		
	心筋炎		3	14	17		
	小計	3,296	18	268	286		
消化器系	胃炎	1	54	213	267	1	
	胃潰瘍						
	腸炎	991	77	332	409	1	
	腸間膜水腫	5		1	1		
	腸間膜脂肪壊死		151	14	165		
	腸結節虫		10	55	65		
	腸間膜抗酸菌症	406					
	腸気泡症	1					
	肝炎(膿瘍型)		105	285	390		
	〃(鋸屑肝型)		496	874	1,370		
	〃(胆管炎型)		21	27	48		
	〃(その他の型)	647	21	58	79		
	肝包膜炎	8,082	160	509	669		1
	退色肝	1,611	7	194	201		
	肝硬変	2	1	2	3		
	肝富脈版		39	190	229		
	肝蛭症		2	2	4		
寄生肝(豚回虫)	7,968						
腹膜炎	689	3	47	50			
小計	20,403	1,147	2,803	3,950	2	1	
泌尿・生殖器系	腎炎	600	62	207	269		
	膀胱炎	2	11	26	37		
	子宮内膜炎	5	4	54	58		
	乳房炎			144	144		
	小計	607	77	431	508		
運動器系	放線菌症		3	4	7		
	膿瘍	1,681	15	48	63		
	関節炎	201	18	195	213		
	骨折	35	5	28	33	1	
	脱臼	1	5	55	60	1	
	筋肉変性	76					
	水腫	132	19	164	183	2	
	褥瘡	1,097	3	114	117		
	筋出血(打撲)		413	1,154	1,567	2	
小計	3,223	481	1,762	2,243	6		
炎症による内蔵全廃	523						
腫瘍			1	1			
黄疸	1						
合計	47,110	2,109	6,355	8,464	9	1	
廃棄実頭数		31,576	1,359	3,655	5,014	4	1

カ 病畜疾病別検査頭数

病名	畜種	豚	牛			とく	合計
			和牛	乳牛	計		
全部廃棄	膿毒症			2	2		2
	敗血症			10	10		10
	尿毒症		2	1	3		3
	高度の黄疸		1	7	8		8
	高度の水腫		3	56	59		59
	豚丹毒						
	白血病		4	14	18		18
	筋肉変性						
小計			10	90	100		100
循環器系・呼吸器系	心外膜炎			3	3		3
	肺炎		3	9	12		12
	肺膿種						
	胸膜炎		1		1		1
	小計		4	12	16		16
消化器系	鼓脹症	1		2	2		3
	弛緩症						
	四胃変位		1	43	44		44
	創傷性胃炎						
	胃炎			1	1		1
	腸炎		3	12	15	1	16
	腸間膜脂肪壊死		7		7		7
	腹膜炎		1	11	12		12
	肝炎		1	7	8		8
	肝膿瘍		1	1	2		2
	胆管炎						
	肝硬変			1	1		1
	肝蛭症						
小計	1	14	78	92	1	94	
泌尿器・生殖器系	腎炎	1	1	1	2		3
	膀胱炎						
	尿石症		2	2	4		4
	臍ヘルニア						
	子宮蓄膿症			3	3		3
	子宮内膜炎			1	1		1
	子宮捻転						
	子宮脱・膣脱	1		1	1		2
	脱肛						
	乳房炎			71	71		71
難産			1	4	5	5	
小計	2	4	83	87		89	
運動器系	骨折		5	20	25	1	26
	関節炎		11	151	162		162
	脱臼	1	5	41	46	1	48
	骨軟症						
	膿瘍	1		2	2		3
	筋間出血			4	4		4
	筋間水腫			2	2		2
	蹄病		1	14	15		15
	フレグモーネ			1	1		1
	小計	2	22	235	257	2	261
その他	放線菌病		3		3		3
	熱射病			1	1		1
	産後起立不能症		2	86	88		88
	原因不明起立不能症		1	13	14		14
	腫瘍						
	その他		2	4	6		6
小計		8	104	112		112	
合計		5	62	602	664	3	672

## (6) 試験室内検査実施状況

- ア 行政検査（精密検査）  
精密検査（と畜検査に係る検査）の実施頭数は913頭で、検査延件数は5,008件であった。
- イ 受託検査  
（株）鳥取県食肉センターから75件の委託を受けて細菌検査を実施した。
- ウ 調査研究  
と畜場内で採材した29頭の病理標本を作製し、食品衛生月間に器具や手指のふき取り検査を行い、また厚生労働省の委託を受けた厚生科学研究のチームに加わり、細菌検査を行う等、3,878件の検査を実施した。
- エ TSEスクリーニング検査状況  
7,734頭（牛7,723頭、めん羊8頭、山羊3頭）全頭につきTSEスクリーニング検査をおこなったが、その全てが陰性であった。

### 試験検査の状況

#### (ア) 行政検査（と畜検査に係る検査）

畜種	検査区分	検査頭数	顕微鏡検査	微生物検査	病理組織検査	理化学検査	検査延件数
牛		516	136	2,156	296	93	2,681
豚		397	153	2,174	0	0	2,327
合計		913	289	4,330	296	93	5,008
平成22年度		877	169	4,084	214	126	4,593

#### (イ) 受託検査

項目	検査区分	受託件数	顕微鏡検査	微生物検査	病理組織検査	理化学検査	検査延件数
ふきとり検査	牛	25	0	25	0	0	25
	豚	50	0	50	0	0	50
合計		75	0	75	0	0	75
平成22年度		73	0	73	0	0	73

#### (ウ) 調査研究

項目	検査区分	検査頭数	顕微鏡検査	微生物検査	病理組織検査	理化学検査	その他	検査延べ件数
一般病理検査		29	0	0	60	0	0	60
微生物汚染防止		18	0	54	0	0	0	54
精度管理		5	0	15	0	0	0	15
厚生科学研究		309	0	3,682	0	8	0	3,690
その他		35	0	11	0	0	48	59
合計		396	0	3,762	60	8	48	3,878
平成22年度		115	2	1,226	53	11	77	1,369



(エ) T S E スクリーニング検査状況

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
分類	ア 生後24ヶ月齢以上の牛のうち、生体検査において運動障害、知覚障害、反射又は意識障害等の神経障害が疑われるもの	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	イ 生後30ヶ月齢以上の牛	169	161	153	157	171	181	184	169	171	171	180	175	2,042
	ウ その他(ア及びイ以外の牛)	447	432	464	464	506	503	482	498	528	458	452	447	5,681
	エ めん羊、山羊	2	1						1	1	1		5	11
	計	618	594	617	621	677	684	666	668	700	630	632	627	7,734
	陽性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 2 と畜場等の衛生管理指導

### (1) 枝肉等の衛生度把握

と畜場の衛生状態を把握するため、枝肉、食肉及び器具等の拭き取り検査を実施し、検査結果に基づき衛生指導を行った。

#### 拭き取り検査結果

区分	項目	実施回数	件数	成績	<10	10 <sup>1</sup> ~2	10 <sup>2</sup> ~3	10 <sup>3</sup> ~4	10 <sup>4</sup> ≤
枝肉	〇157	13	31	陰性31	-	-	-	-	-
	大腸菌群数 ( / c m <sup>2</sup> )	50	749		701	48			
	一般細菌数 ( / c m <sup>2</sup> )	49	743		23	177	346	195	2
食肉	大腸菌群数 ( / c m <sup>2</sup> )	1	3		3				
	一般細菌数 ( / c m <sup>2</sup> )	1	6		1	4	1		
器具等	大腸菌群数 ( / c m <sup>2</sup> )	1	9		9				
	一般細菌数 ( / c m <sup>2</sup> )	1	12			1	11		

### (2) 食品衛生月間

食品衛生月間(8/1~8/31)に合わせて枝肉等の拭き取り検査を実施し、家畜の出荷者に対しては清潔な生体搬入を、食肉業者には衛生的な食肉の取扱いを呼びかけるビラを配布した。さらにと畜場入り口に垂れ幕及び立て看板を設置して来場者の衛生意識の高揚を図った。

### (3) 従事者の衛生教育

と畜従事者全員を対象として、と畜場の衛生管理及び枝肉の糞便汚染防止について講習を行い、理解を深めた。

### (4) 食品営業許可施設の監視指導

と畜場に併設する食肉処理業、食肉販売業、食品の冷凍冷蔵業の食品営業許可施設については、毎月1回監視を実施し、不適事項については改善するよう指導した。

### 3 と畜検査データフィードバック事業

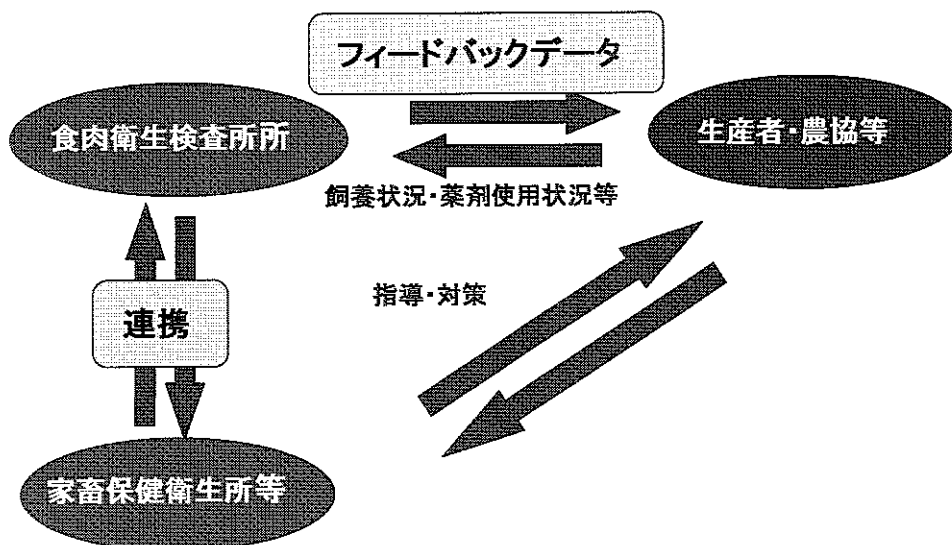
#### (1) 生産者等へのフィードバック

食肉の安全性確保対策の一環として、平成6年4月から検査データ・フィードバック事業を継続している。

と畜検査で得た家畜の疾病状況を1ヵ月ごとのデータとして取りまとめ、家畜保健衛生所及び生産者へフィードバックしている。

当検査所、家畜保健衛生所及び生産者が連携、協力していくことで、家畜の疾病排除、疾病予防、生産性の向上、ひいては安全な食肉の提供に寄与している。

検査データ還元フロー



フィードバック事業参加者

区分	牛	豚
家畜保健衛生所	3	3
生産者	31	30

#### (2) 臨床獣医師へのフィードバック

臨床獣医師から診断動物についての検査内容にかかる問い合わせが21件あり、健康な家畜の生産現場との連携を図った。

#### 4 検体採取等の協力

依頼者	目的	検体
鳥取大学農学部獣医学科	家畜の体外受精に関する研究	豚及び牛の卵巢
	牛の妊娠子宮及び胎仔の構造理解のため	牛の子宮
	牛の蹄病に関する研究	牛の後肢蹄関節
(株)西日本JA畜産名和農場	豚病変の確認検査	豚の肺
鳥取県福祉保健部健康政策課	日本脳炎、感染症流行予測調査	豚の血液
(独)家畜改良センター鳥取牧場	牛の体外受精試験	牛の卵巢
鳥取県農林総合研究所畜産試験場	経膣採卵による一卵性多子生産技術の開発	牛の卵巢
(社)家畜改良事業団 家畜バイオテクセンター	牛の体外受精のための卵子採取	牛の卵巢
鳥取県倉吉農業高等学校	畜産実習(牛・豚の生殖器構造)	豚・牛の子宮及び卵巢
鳥取県倉吉家畜保健衛生所	家畜人工授精師の講習会	牛の子宮及び卵巢

#### 5 調査、研究

牛と畜解体ラインで、枝肉及び内臓肉について、腸管出血性大腸菌等の細菌汚染状況を調査し、枝肉及び内臓肉のと畜処理工程における衛生管理の向上のための手法を検討した。

#### 6 食肉衛生検査所PR事業

平成23年度には下記の視察・研修を受け入れ、事業説明・PR等を積極的に行った。

##### 視察・研修会の概要

月 日	来訪団体名等	研修会	受講者数
7月12日(火)	生活環境部関連新規採用職員	視察・研修	27名
10月26日(水)	鳥取大学農学部獣医学科 5年次学生及び担当教官	公衆衛生学実習	40名
1月19日(木)	倉吉農業高等学校生徒 及び担当教諭	就業準備出前講座 (農業教育支援事業)	15名
合 計		3回	82名